

森林施業の問題点等に関するアンケート調査

課題1 森林情報の把握、内容、取り扱いについての問題点と対応

◆事業地の集約化などにより森林管理を推進したいが森林の所有境界および所有者が不明  
→森林の所有境界および所有者の明確化

- ・GPS、GISを活用したデータ蓄積と情報共有
- ・さらにこれを進めるための地域の推進リーダー（森林組合など）の養成

◆病虫害害などによる森林被害に対しては、被害拡大を防ぐために早期の発見と対応が必要となることから、誰もが被害地情報などをリアルタイムで把握できるような仕組みが必要

→森林被害地（病虫害害など）の把握と情報共有

- ・GPS、GISを活用したデータ蓄積と情報共有
- ・さらにこれを進めるための共通な仕組みづくり

課題2 目標とされている森林施業のあり方に関する問題点と対応

◆想定外の姿（間伐遅れなど）に対する施業指針がない

→想定外の姿（間伐遅れなど）に対応する施業指針の作成

- ・施業地の追跡調査による森林状況変化の把握と情報の蓄積

課題3 森林計画の体系、内容等に関する問題点と対応

課題4 森林計画の実行、森林施業の実行に関する問題点と対応

◆個別の条件（地質など）に対応した路網の整備指針が確立されていない

→地質などの現場条件に対応した路網整備指針の作成

- ・既設路網状況の調査による検証データの蓄積と選別

課題5 その他（自由にご意見を）